

資料 5

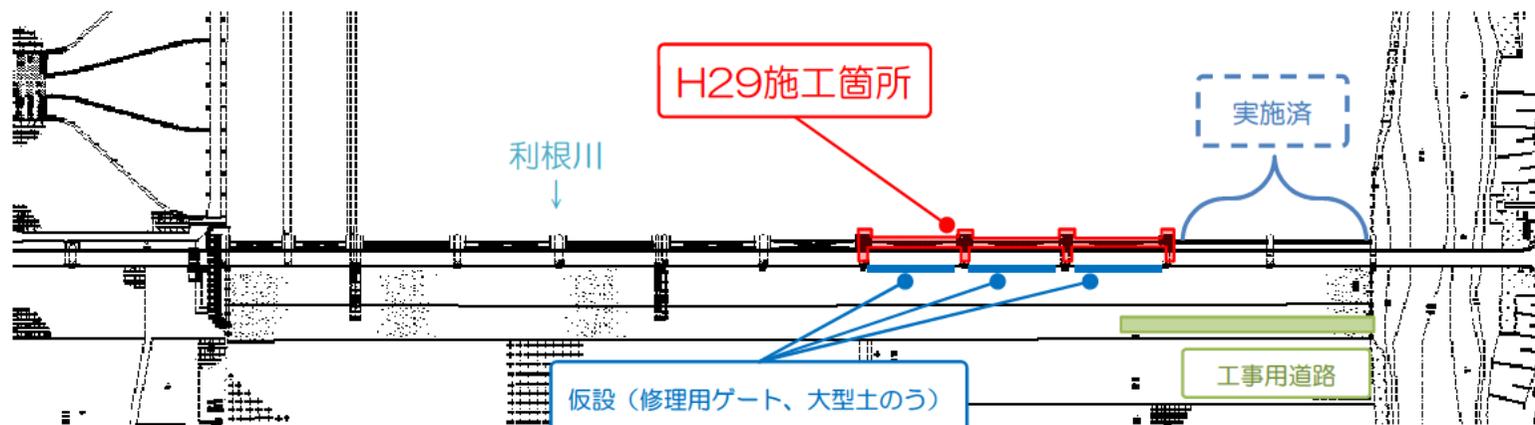
第 8 回 利 根 大 堰 周 辺 の
治 水 と 環 境 検 討 会
H 2 9 . 8 . 2 8

利根大堰の耐震化工事及び
鳥類調査等について

平成29年8月28日
独立行政法人水資源機構
利根導水総合事業所

1. 施工概要

- 利根大堰の耐震工事は、ゲート12門、堰柱13本を対象に、いくつかのブロック毎に分割して施工するもので、平成27年11月～平成34年3月の予定で実施中です。
- 各年の施工期間は河川の洪水の影響が少ない11月1日から5月31日までとなります。
- 平成29年度は、ゲート3門の開閉機更新、開閉機室更新、扉体塗装を実施します。
- 工事を安全に行うために、開閉機更新、開閉機室更新の施工は11/1～5/31（年末年始、GWは除く）まで武蔵大橋を夜間通行止め（21時～翌5時）による夜間施工で行います。
- 平成29年度の施工は、利根川左岸から工事用車両等の進入を予定しています。
（平成29年度は台船を使用する予定はありません。）



項目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度	
	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月
利根大堰耐震補強 施工スケジュール	実施済		土木・機械		機械		施工方法を検討中							

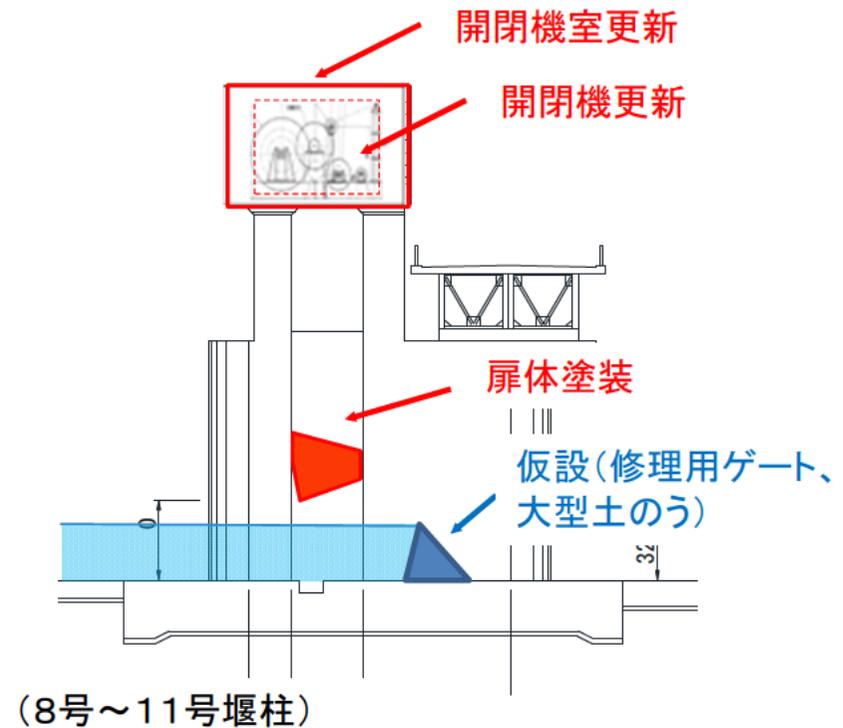
開閉機更新
開閉機室更新

○工事工程（平成29年11月～平成30年5月）

平成29年11月～11月中旬 ：仮設（修理用ゲート、大型土のう）および工事用道路の設置

平成29年11月下旬～平成30年4月：開閉器更新、開閉器室更新、扉体塗装

平成30年 5月 ：仮設（修理用ゲート、大型土のう）および工事用道路の撤去・後片付け



2-1. 利根大堰上流域の水鳥調査の実施について

●調査目的

利根大堰上流域（約5km）はカモ類、カイツブリ類を主とした水鳥類の越冬地となっている。平成28年度調査は、利根大堰耐震補強工事において平成30年度から実施される予定の台船運航時の水鳥類への影響について、台船運航が行われていない状態での水鳥類の生息分布等の把握を目的に、実際の河川工事期間となることが想定される10月から5月の期間に実施した。なお、調査の結果、多くの水鳥の飛来が確認されたことから、平成29年度についても再度水鳥類の生息分布等の現状把握を目的として平成29年10月から平成30年5月の間で水鳥の分布状況調査を実施（調査頻度：月3回）します。

●調査方法

- 調査の実施は、専門知識を有する機関（（公財）日本生態系協会）への外部委託によって実施した。
- 調査記録は目視によるものとし、利根川右岸を上流側に向かって歩行しながら、双眼鏡および望遠鏡による観察を行った。（1区間につき最低でも30分程度の調査を実施）
- 調査範囲を6区間（A～F）に区分（下図参照）し、各区間において水鳥類の種類、個体数、分布状況等を記録した。また、水上レクリエーションや河川工事等が実施されている場合には、それら人為的活動（可能であればその前後の水鳥類の行動）についても記録した。

表：調査実施日（黄色地：休日）

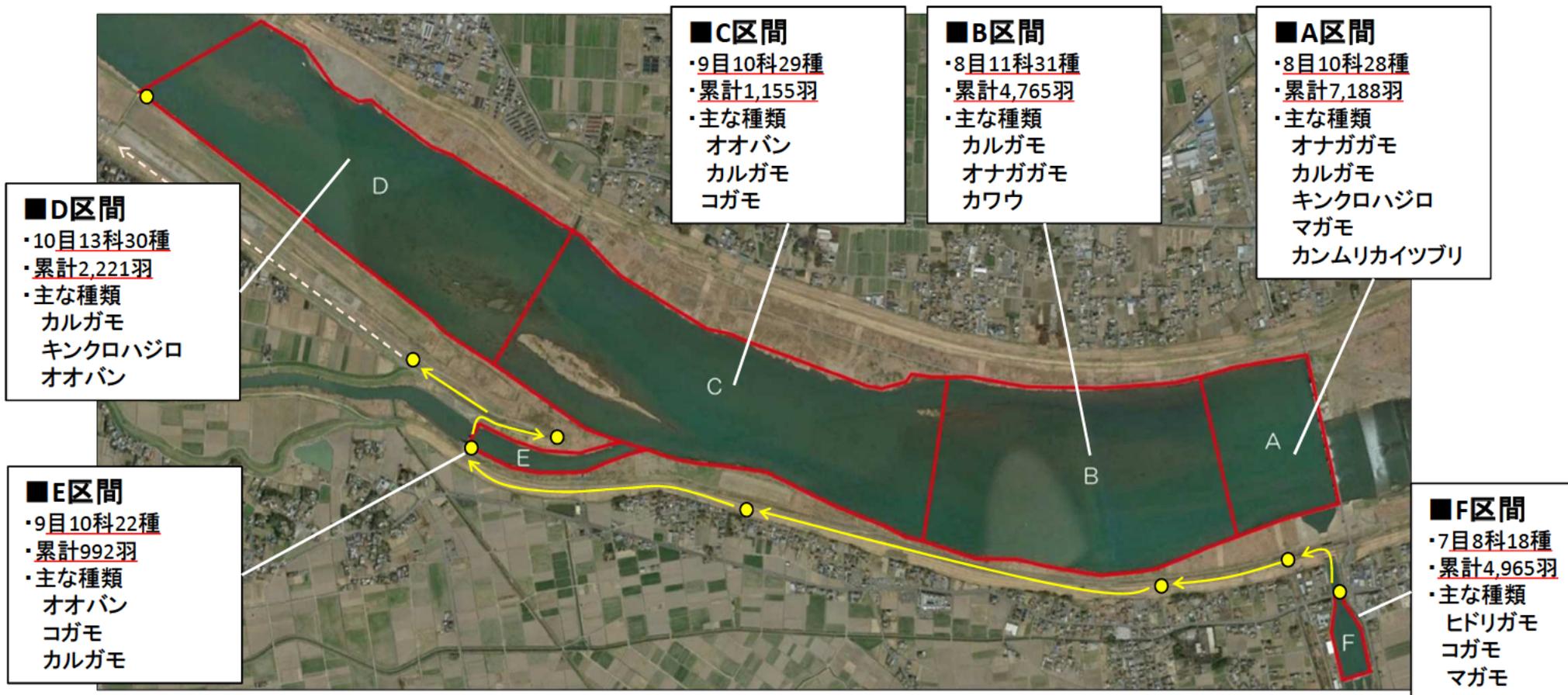
年月	2016年			2017年				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
上旬	7日(金)	7日(月)	7日(水)	7日(土)	7日(火)	7日(火)	7日(金)	8日(月)
中旬	17日(月)	17日(木)	17日(土)	17日(火)	17日(金)	17日(金)	16日(日)	17日(水)
下旬	27日(木)	27日(日)	28日(水)	27日(金)	27日(月)	26日(日)	27日(木)	27日(土)



図：調査範囲と区間

2-2. 水鳥の区間別の飛来概況

(2016.10/7~2017.5/27 計24回調査累計)



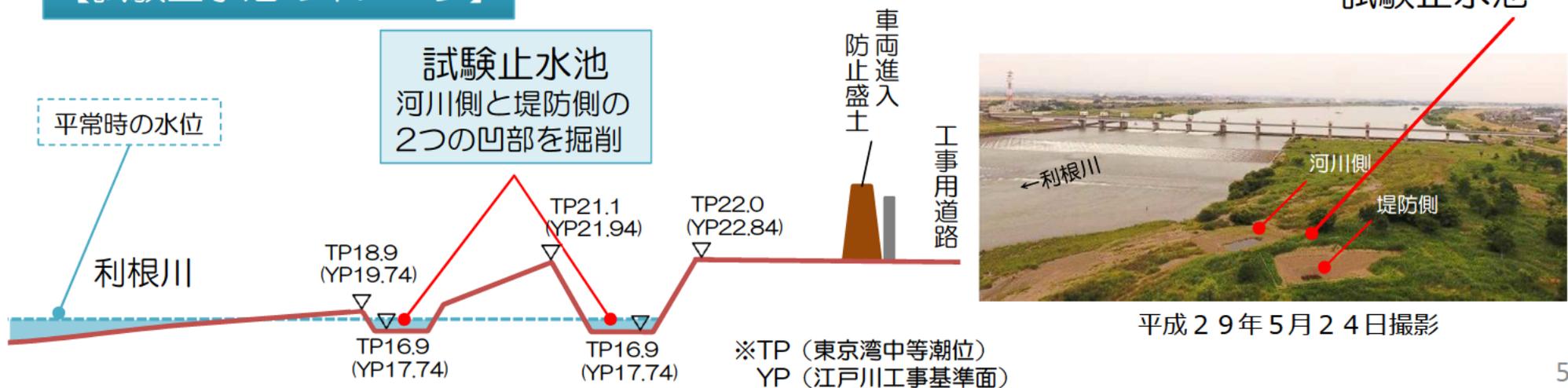
A区間における主な水鳥の確認状況

種名	2016年				2017年				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
オナガガモ									
カルガモ									
キンクロハジロ									
マガモ									
カンムリカイツブリ									

3. 試験止水池の設置について

- 利根大堰の施設管理範囲である左岸直下流では、経年的な堆砂状況等から動植物の多様な生息環境に適した状態となることがあります。
- しかし、この区域においては、利根大堰施設の保全管理や、洪水の影響により、生息環境が大きく変化することがあるため、安定的・持続的な分布環境として保全整備を図っていくには限界があると考えられます。
- このため、利根大堰耐震工事期間中（平成34年3月まで）の利根大堰左岸直下流に生息・生育する動植物の環境保全の取り組みとして、平成28年度工事対応において大堰下流に「試験止水池」を掘削・造成し、平成29年2月に完了しました。
- 設置した試験止水池については、定期的に写真等による状況確認を実施し、「利根大堰周辺の治水と環境検討会」にて定期的に報告していきます。

【試験止水池のイメージ】



【試験止水池の状況】

- 止水池では、平成29年3月より毎月1回の状況調査と、週1回の定点写真撮影を実施しています（止水池の整形後から調査開始）。
- 調査開始直後から現在まで、一定の水位があることを確認しています。
- 止水池ではカエルの卵塊は確認できませんでしたが、幼生および成体を確認しています

止水池上空から（平成29年7月19日）



河川側状況

調査開始直後



現在（平成29年7月）



堤防側状況

調査開始直後



現在（平成29年7月）



調査結果

調査年月日	水深 cm	水面幅	
		縦 m	横 m
平成29年3月1日	70	5.9	11.5
平成29年3月13日	76	6.2	12.4
平成29年4月14日	98	6.5	12.6
平成29年5月24日	110	7.7	14.5
平成29年6月20日	80	6.0	12.4
平成29年7月19日	60	5.1	11.1

調査結果

調査年月日	水深 cm	水面幅	
		縦 m	横 m
平成29年3月1日	75	4.6	5.4
平成29年3月13日	69	4.2	4.1
平成29年4月14日	102	5.3	5.4
平成29年5月24日	108	6.0	6.0
平成29年6月20日	74	4.4	4.4
平成29年7月19日	54	3.8	3.4